

2022年度あかしSDGsパートナーズ実績報告書

様式 3

No. 81 明石海産卸売協同組合

記入日 2023年(令和5年)4月16日

1. 2030年までに達成したいこと	水産系廃棄物の中から価値のあるものを見つけ、アップサイクル商品を開発し、環境負荷の軽減と経済の発展の両立を目指す。	3. 関連するゴール	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2. 取組の概要	水産系廃棄物の中から付加価値付けができるものを見つけアップサイクル商品を開発し、環境負荷の軽減と経済発展を目指す。		10	11	12	13	14	15	16	17	SDGs
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

4. 主な取組の達成状況

	書籍などの文献を参考に素材を選択し、飲食店・加工業者などと連携して試作・商品化を検討する。商品化と並行して、研究機関に委託をして栄養成分等の分析を実施し、より高い付加価値付けをはかる。	①目標値	②当初値	③実績値		達成度
		(1)	アップサイクル商品数	5 商品	0 商品	
		2030年度	2020年度	2022年度	2023年度	
(2)		①目標値	②当初値	③実績値		達成度
						#DIV/0!
			2020年度	2022年度	2023年度	
(3)		①目標値	②当初値	③実績値		達成度
						#DIV/0!
			2020年度	2022年度	2023年度	

5. 取組結果	今年度は助成金を受けることができなかったため、計画事業には取り組めなかった。	問合せ先	団体名：明石海産卸売協同組合 担当課： 電話：078-921-3100 メール：info@akashi-osakana.org 担当者：吉川
---------	--	------	--

6. 今後の課題と取組	情報収集を行い、独自で試作を行うなど費用のかからない方法で研究等続け、計画が達成できるよう取り組む。	連携希望	なし
-------------	--	------	----